



こどもの国ニュース

第539号 2014年11月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック

ゆるキャラと遊ぼう

こどもまつり

こどもの国の近隣地域で活躍しているゆるキャラが今年も大集合する「こどもまつり」を11月29日(土)と30日(日)に開催します。シイタケ狩りで秋の味覚を味わったり、竹細工などの工作、大道芸のパフォーマンスなどで楽しんだり。紅葉に包まれるこどもの国で、秋の一日を満喫してください。



のるるん・イーオら集合

東急線の「のるるん」や青葉区の「なしかちゃん」、横浜市資源循環局の「イーオ」など約10体のゆるキャラやマスコットキャラクターが参加して撮影会や握手会などをします。全部が2日間とも参加するわけではありませんが、開園から15時ごろまでは入園者の方のお手をします。キャラクターの紹介や、ふだん活躍している地域のPRを行います。物産やキャラクターグッズを販売するブースも開きます。

ボンと爆発! ぼん菓子も

ぼん菓子実演販売などたくさんのお米が、特別な機械でお米に圧力をかけて作ります。出来上がる時に、一気に圧力を開放するので「ボン」という爆発音がします。大人からも、その迫力に思わず「おぉー」という声が上がります。作業をする職人さんの語りも面白く、周りから笑い声が上がります。

こどもに大人気のわたがしや、B級グルメでおなじみの料理を味わうことができるコーナーもあります。体験型のシイタケ狩りもオススメです。こどもの国で用意したシイタケをホダギから自分で採って、炭火でサツと焼いて、ようゆで食べていただきます。シイタケがなくなりしだい終了します。

竹細工作りも名物イベントで

フォトコン募集中

「秋の風景」と「家族」をテーマにした、秋のフォトコンテストを開催しています。グランプリの方には「Canon ミラーレス一眼カメラ EOS M」を、準グランプリの方には、「Canon コンパクトカメラ IXY」を、こどもの

国賞の方には「こどもの国年間パスポート」をプレゼント。他にもすてきな賞品多数。こどもの国のホームページから12月1日(月)まで応募できます。カラー、モノクロを問わず単写真で、1人2作品まで。応募は1人1回に限ります。

す。緑のボランティアさんに教えてもらいながらヤスリを使い、こどもの国で育った竹で、おはしを作ります。15分くらいで完成させることができます。竹細工に比べると簡単な工作教室もあります。29日にはムクロジという木の実をつかって「羽根つき」の羽根を作ります。30日には、クリスマスのかざりとして使える「松ぼっくりツリー」をつくります。

また中央広場では、フラフープなどおなじみの大道芸のパフォーマンスなどがあります。イベントは、有料のものや定員のあるものがあります。雨天の場合は中止、あるいは場所を変更します。詳しくはホームページをご覧ください。

- 2 「サンマを食べる会」に2700人 牧場さんぽ
- 3 川口淳一郎 JAXA教授が講演 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 ここです 紅葉の絶好スポット 12月7日に「冬の虫さがしかんさつ会」皇室とともに

こどもの国ニュースの用紙は 王子製紙株式会社のご提供によるものです

お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。

小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会の協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

オドロキ見たいテレビ

Uppu! Uppu!

家族の夜はひびく!!

毎週日曜

よる6時57分

tv asahi 5 digital

サンマおいしかった



1993年から始まったこのイベントは、今年で22回目を迎えました。

今年のサンマは、宮城県女川漁港と気仙沼漁港で水揚げされ、新鮮なまま直送されました。女川産は今回が初めてですが、気仙沼産は20回目です。女川魚市場株式会社、女川魚市場

宮城から直送

昨年は台風の影響で2日目が中止となった「サンマを炭火で食べる会」は、今年は秋晴れの下、9月27日(土)と28日(日)に無事開催されました。気温が上がったため炭火と日差しで汗を流しながら、計2700人を超す参加者がサンマを味わいました。

炭火で食べる会に2700人



サンマの焼き方を説明する職員の声に耳を傾けていました。

焼き方のコツは、塩を振って10分ほど置いたサンマを、赤くなった炭で焼き、油が炭に落ちて炎が出たら、うちわであおいで消すことです。炎でサンマを焼くと表面だけ黒く焼けて、生



買受人協同組合、気仙沼漁業協同組合から計3300匹のサンマを無償で提供していただきました。

外でサンマを焼くのも、炭火で焼くのも初めてという参加者も多かったようで、マイクでサ

また、おみやげとして天塩からのやきしお、飲み物、あめを全参加者に配布しました。

「サンマを炭火で食べる会」は毎年開催しています。来年も行う予定ですので、興味のある方はホームページや紙面などで確認してください。

初日はサントリービバレッジサービスから「ウーロン茶」、2日目はココロライーストジヤパンから「綾鷹」を提供していただきました。

東京燃料産のご協力で岩手県産の良質なナラ炭を用意し、2日間で合計360キロ使いました。先着150人には消臭剤の「すみっこ」をプレゼントしました。Mizkanからは「味ぽん」を提供していただきました。

焼けになってしまいうからです。サンマの目が白くなったら、裏返して同じように焼きます。

毎年続けて参加している人たちは慣れた手つきで上手に焼き、身を食べ終わると今度は骨も焼いておいしそうに食べていました。



鳥たちの飛び回る姿や、地面をよちよちと歩く姿などを間近で見ることが出来るバードケージ。9種類、約300羽の鳥たちが暮らしていますが、私の一番好きな鳥は、ウコッケイの「ウコチ」写真右です。

ウコッケイといえば、栄養価の高い高価な卵が有名ですが、実際に見たことがある人は少ないかと思えます。

ウコッケイを漢字で書くと鳥

骨鶏。骨がガラスのように真っ黒なニワトリという意味で、その名の通り、骨を始め、皮膚や肉、内臓までが黒色をしています。一般的なニワトリは羽根で覆われていますが、ウコッケイは絹糸状の柔らかい毛で覆われているので、触り心地はひよこの様にフワフワしていて、見た目とてもきれいです。

「ウコチ」はメスで、私は勝手にそう名付けて呼んでいます。が、性格がおっとりしていて、一緒に暮らす他の鳥たちに対してとても優しいのです。

ウコチだけは朝、エサを持ってくる私をバードケージの入り口で迎えてくれます。私ではなく、私の持っているエサを待っているのはわかっているのです。扉のガラス窓からウコチのちよつととぼけた顔が見える。何だか嬉しくて、「今日も頑張ろう！」という気持ちになります。

他の鳥たちはエサの入ったバ

ケツに顔を突っ込み勝手に食べ始めますが、ウコチはエサをもらうまでちゃんと待っています。自分より小さなセキセイインコやウズラたちがエサを食べに集まって来ても、「これは私のよ！あっちに行つてよ」と追い払ったりしません。「こつちにどうぞ。一緒に食べましょう」といった感じで仲良くします。エサの時間以外でも、ウコチが他の鳥たちをいじめているところを見たことがありません。

優しいウコチに感心
仲間いじめず、仲良くできる
牧場さんぽ

いじめや虐待などの悲しいニュースが後を絶たない昨今ですが、ウコチのように、自分以外の周りの人にも優しくできる心をみなさんも持つてくれたらいいなと思っています。

こども動物園
橋本 磨由子

ウコチは、バードケージにある小人の置物を好きになったようで、小人の近くで休んだり、小人の顔に鼻を当ててキスのような仕草をしていたこともありました。最近は見なくなりましたが、そんな乙女な一面もあるんです。

ケツに顔を突っ込み勝手に食べ始めますが、ウコチはエサをもらうまでちゃんと待っています。自分より小さなセキセイインコやウズラたちがエサを食べに集まって来ても、「これは私のよ！あっちに行つてよ」と追い払ったりしません。「こつちにどうぞ。一緒に食べましょう」といった感じで仲良くします。エサの時間以外でも、ウコチが他の鳥たちをいじめているところを見たことがありません。

こどもの国 11月・12月の催し

☎045-961-2111

- 11月
 - 1日回・2日回・3日回 園 ドラムサークル アフリカの民族楽器をみんなでたたいて遊ぶ。11時、13時、15時、中央広場。雨天時はプール管理棟2階。
 - 1日回・2日回・3日回 園 どうぶつマラカスをつくろう 手づくりマラカスをつくって太鼓遊びに参加しよう。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 1日回・8日回・15日回・29日回 園 あそびの広場 遊びのボランティアによるかざぐるまなどの簡単な工作。11時～15時、児童センター視聴覚室。雨天中止。
 - 1日回・2日回・3日回 園 たんぼぼフリーマーケット 9時30分～16時、中央広場。雨天中止。主催はたんぼぼフリーマーケット。出店希望は042・782・7684まで。
 - 2日回 園 歴史をたずねて こどもの国に今も残る旧陸軍の弾薬庫跡を見学し、当時の生活ぶりを振り返る。懐中電灯、飲み物を持参する。10時30分、正面入口広場に集合。無料。雨天中止。
 - 8日回・9日回 園 自然スタンプビンゴ 動物や植物、施設などのスタンプを押した台紙を持って園内を回り、同じものを見つけてビンゴをつくる。10時～14時、正面入口広場で受け付け。参加費50円。雨天中止。
 - 8日回・9日回・15日回 園 第33回こどもの国少年サッカー大会 近隣のサッカー協会から推薦された各地区代表がトーナメント方式で対戦。9時40分～16時、少年サッカー場、総合グラウンドで。雨天予備日は16日回。観戦自由。
 - 9日回 園 AOBA 防災フェア 20th (ハタチ) ヘリコプターとの連携訓練やはしご車搭乗体験などのイベントを開催。主催青葉消防署、青葉消防団、協賛青葉火災予防協会。10時～15時、多目的広場ほか。雨天中止。
 - 15日回・16日回 園 大道芸に挑戦しよう ボールジャグリングやディアボロ、皿回しなどに挑戦。10時～15時、中央広場。
 - 16日回 園 紙飛行機を飛ばそう 輪ゴムを使って飛ばす紙飛行機をつくる。町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。11時～14時30分、中央広場。雨天中止。
 - 22日回・23日回・24日回 園 野外でバウムクーヘンをつくろう 20人くらいのグループに分かれ、竹に生地を付けて回しながらマキの火であぶってつくる。12時45分中央広場集合、15時30分頃まで。定員は各日160人。参加費は1人300円。申し込みは往復はがきで、11月6日回必着。雨天時は野外炊事場。
 - 22日回・23日回・24日回 園 軽スポーツであそぼう 竹馬、フラフープ、なわとびなどの遊具の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 29日回・30日回 園 詳細は1面。
 - 29日回～12月23日回 園 ジャンボクリスマスリース 正面陸橋下で飾りつけ。記念写真をどうぞ。
 - 30日回 園 紙芝居ライブ 「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんと尾花栄一さんによる公演。11時、13時、15時、児童センター視聴覚室。
- 12月
 - 6日回・13日回・20日回 園 あそびの広場 11月と同じ。
 - 7日回 園 冬の虫さがしかんさつ会 冬の間、虫たちはどうしているのかな？園内を探してみよう。10時30分、正面入口広場に集合、1時間半程度かかる。雨天中止。
 - 7日回 園 野鳥の巣箱ははずし 1月末に取り付けた巣箱をはずしながら、野鳥や自然をかんさつ。13時30分、正面入口広場に集合、1時間半程度かかる。雨天中止。
 - 13日回・14日回 園 野鳥のかんさつ会 園内を1時間半程度探して歩く。11月17日～事前電話予約制。定員50人。10時30分、正面入口広場に集合。雨天中止。
 - 14日回～2月22日回 園 野外スケート場オープン 60メートル×30メートルの野外リンク。10時～16時(入場は15時まで)。フリータイム制。貸靴は16センチ～30センチ。入園料+スケート入場料+貸靴代のセット料金は、3歳以上600円、小・中学生700円、高校生以上1300円。
 - 20日回～1月4日回 園 こどもの国1周年！ジャンボすごろく サイコロを振って出たすごろくの通りに園内を回ってみよう。どんなポイントに止まるかな？入口案内所でサイコロ、すごろく用紙を50円で配布。15時まで受け付け。雨天中止。
 - 21日回 園 紙飛行機を飛ばそう 11月と同じ。
 - 23日回 園 ミニかどまつ作り 1組で1対のかどまつ(高さ30センチ)を作る。軍手、持ち帰る袋、野外活動用の暖かい服装が必要。10時30分～15時、児童センター視聴覚室。定員先着20組、参加費1組500円。
 - 27日回～30日回 園 コマであそぼう コマ、羽子板、けん玉の無料貸し出し。10時～15時、正面入口広場。雨天中止。
 - 27日回～1月12日回 園 ジャンボ鏡もち 正面陸橋下。記念写真をどうぞ。
 - 28日回 園 紙芝居ライブ 11月と同じ。
 - ◇児童センター工作教室 開始時間は10時、11時、13時、14時の4部制。定員は各部15人、参加費300円。▽11月3日回 園羊をつくろう▽16日回 園 ドングリリースづくり▽23日回・24日回 園 スノードームづくり▽30日回・12月7日回 園 松ぼっくりツリーづくり▽21日回・23日回 園 レインボーキャンドルづくり
 - ◆わくわく焼き物体験 開始時間は午前の部10時30分、午後の部13時。児童センター。定員は各部20人、参加費700円。仕上がりは約2ヵ月後。▽11月2日回 園 干支の壁掛けカレンダーづくり▽9日回 園 クリスマスリースづくり▽12月14日回・28日回 園 プーツ型ペン立てづくり
- こどもの国牧場の催し ☎045-962-0511
 - 11月2日回・3日回 園 牧場まつり 羊のレース、バターづくり教室など楽しいイベント盛りだくさん。
 - ◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。牧場まつり期間中は、開催時間や参加組数・受付場所が変更になります。
 - ◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。11月2日は牧場まつりのため中止します。
 - ◇乳搾り体験/土曜・日曜・祝日 11時、14時、牧場牛舎前。開園時より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50名(4歳以上)、参加無料。雨天中止。

各地のこどもの国 11月・12月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
11月16日 「ふしぎの森」今季の営業終了▽12月1日～3月中旬 室内遊び場オープン
- 霊山(嶽)子どもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
国 のんびり自由木工▽12月15日まで なかがわ創作えほん教室の絵本作品展▽11月2日・3日 クラフトカーニバル▽9日 秋のお茶会▽16日・24日 手づくりろうそく▽23日 福島県立美術館30周年記念連携企画ワークショップ▽30日・12月14日 フェルトのクリスマスかざりをつくろう▽12月7日 こどもの国のクリスマス会▽16日～3月中旬頃まで 冬季休園
- 千葉子どもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
11月1日～12月25日 クリスマスディスプレイ▽11月2日・23日 仮面ライダーライブ ショー▽3日 ボールプール宝探し▽9日 伝えて回して伝言ゲーム!!▽16日 親子でアウトドアクッキング「ドラム缶でピザ作り」▽24日 新聞じゃんけんゲーム▽30日 チーム対抗ボール集め競争!
- 愛宕山子どもの国(甲府市) ☎055・253・5933
11月16日 あたごやまハイキングクラブ(10月16日から電話申し込み、先着20人)▽回 工作広場
- 富士山子どもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
11月3日までの国回 নিজマス釣り体験、 নিজマス塩焼き体験▽11月上旬頃まで ススキの迷路▽11月末まで カヌー体験▽11月8日・9日・15日・16日・22日・23日・24日 ドラム缶窯ピザ作り体験▽12月上旬～3月上旬まで 雪の丘のソリ滑り・雪遊び▽同期間中国回 雪の丘ゲーム大会▽3月末までの国回 アルパカとのふれあい、押し花工房、竹細工工房▽3月末までの国 かる石工房▽3月末まで パークゴルフ、ディスクゴルフ▽12月予定 クリスマス装飾などのイベント
- 愛知子どもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
11月1日～3日 オータムあそびフェス、砂の壁画▽5日～12月5日 落ち葉ちぎり絵▽8日・9日 にぎやか図書館⑧▽9日 絶景野点▽16日 しぜんあそびの日⑥▽23日 おもしろサイエンス④▽24日 ぼうけんあそびの日④▽30日 パークレンジャー養成講座②▽12月6日・7日 散策スタンプラリー(秋冬)②、クリスマスリース▽9日～19日、23日～28日 小枝のリース▽13日・14日 にぎやか図書館⑨▽20日 森コン▽20日・21日 ミニ門松▽27日 ぼうけんあそびの日⑤
- 岐阜県子どもの国(養老町) ☎0584・32・0501
11月15日 手品・腹話術をみよう!▽22日(予備23日) 養老茶房孝行庵▽12月6日 季節のイベント クリスマス&お正月リースをつくろう!▽13日 アクセサリーづくり&エコセラを楽しもう!
- びわ湖子どもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
11月1日～3日 こどもの国文化祭▽8日 秋たんけんとう葉っぱDEアート▽9日 竹馬作り▽15日 写真立て作り▽16日 びわっ子フェスタ2014▽29日 木の実工作▽30日 ゴッドアイ作り
- 鳥取砂丘子どもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
11月1日 木のおもちゃで遊ぼう▽2日 ミスターウキウキ コメディパフォーマンス▽3日 レゴロボットってなんだ?▽8日 森の恵みに感謝しよう▽9日 ゆるキャラカップ in 鳥取砂丘▽15日 保育専門学院のお兄さん・お姉さんと遊ぼう!▽16日 わんぱく遊び▽22日 異国の文化を楽しもう▽23日 勤労感謝デー▽24日 影絵劇ステージ▽29日 はがきを作ろう▽30日 こどもの国将棋大会
- 沖縄子どもの国(沖縄市) ☎098・933・4190
11月1日・2日 ドリームフェスティバル▽12月23日～28日 クリスマスファンタジー2014



世界にまだ無いもの作る はやぶさ わが人生

川口・JAXA教授講演

世界で初めて月以外の天体からサンプルを採取した小惑星探査機「はやぶさ」の責任者を務めた川口淳一郎JAXA教授をお迎えして、10月5日に皇太子記念館で講演会を開催しました。台風18号が接近して大雨だったにもかかわらず300人を超す親子連れが参加。はやぶさだけでなく広く宇宙についてユーマラスに語り、子どもたちの

人気スノードーム作ろう

児童センター工作室ではさまざまな工作教室を行っています。11月23日(日)と24日(月・休)には「スノードームづくり」が開催されます。毎回満員となる人気教室です。当日のみの受け付けですので、お早めに会場にお越しください。両日とも10時、11時、13時、14時から4回開催します。各回とも定員は15人、参加費はひとり300円です。



会場の児童センター工作室は、正面入口から徒歩で約10分、110メータトルローラー滑り台の奥にあります。午前中に午後開催分も受け付けます。念のため汚れてもいい服装でお越しください。作り方は①ピンのふたの内側に雪だるまなどの飾りをつける②薄めた洗濯のりをピンに入れる③細かく砕いたタマゴの殻をピンに入れる④飾りをつけたピンのふたを閉めて完成です。

成長を願う川口さんの話に熱心に耳を傾けました。「はやぶさ」は、まだ世界に無いものを作ろうと29年前に研究会をつくったのがきっかけ。無いものを作るには長い時間がかかる。何をしたいか、どうすればできるかを考え続けること目標はかなうと川口さんは振り返りました。また、4年前に帰還した「はやぶさ」は自分の人生そのもので、次世代が自分のような経験ができるよう支援していきたいと今後についても語りました。はやぶさで寄せられた質問に答えるコーナーでは、東京都三鷹市から参加した小学3年生の貝沼優空くんからの「持ち帰ったイトカワの石から何がわかりましたか?」に、「宇宙の50億年の秘密が詰まっている。宇宙の起源をさぐる事ができる」と答えました。会場からの質問にも答えた後川口教授は、たくさんの子どもたちが質問しようと手を挙げた姿勢が大事であると話して講演を締めくくりました。横浜市の7歳になる百崎陽くんが、「この世にない新しい道具を考えるよ」と講演会の後で話していたと、ご家族がメールで伝えてきてくれました。



千変万化 サクラの紅葉

花の季節が終わり、少しずつ木々の葉が色づいてきました。紅葉の名所では、カエデやイチヨウに人が集まります。しかし、他の木や草にも、色々な紅葉が見られるのを存じでしょうか。こどもの国とその周辺では、ユリノキ、ハナミズキ、コブシ、カツラの木。草紅葉と呼ばれるヨモギ、ヘクソカズラ、エノコログサススキなどの低木草本類もあります。身近にある木では、意外と知られていませんが、サクラも「桜紅葉」という言葉があるくらい美しいのです。ただし、サクラの紅葉は木を見上げて愛でるものではありません。落ちてきた葉が見事なので、カエデのように枝全体が一斉に色づくのではなく、枝の一部が徐々に色付くからです。そのため、同時期にさまざまな色の落ち葉を見つけることができます。「紅葉狩り」という言葉には、紅葉を鑑賞するという意味があります。ただ眺めるだけでなく、平安時代には実際に手にとって鑑賞するという方法もあつたそうです。花見の時期だけでなく、秋にも私たちを楽しませてくれるサクラ。足下に舞い落ちる彩り豊かな葉も堪能してみてください。(プロ・ナチュラリスト 石井 碧)



香りもいろいろ、ネピア ウェットトン!

80枚入り



無香料



フレッシュハーブの香り



オレンジの香り



無香料

スマートブタ

ウェットトン

お出かけにピッタリの30枚入りもよろしくね!

除菌 ウェットティッシュ





皇室と ともに

陛下ご一家、歌の輪に
1985年

2015.5.5
50周年へ

昭和60年5月6日、皇太子殿下と妃殿下（現在の天皇皇后両陛下）は、紀宮さまとご一緒に開園20周年記念式典に臨席されました。

地下鉄半蔵門線と東急田園都市線、こどもの国線を乗り継いでのことでした。大型連休最終日で道路の混雑が予想されたための窮余の策でしたが、殿下の地下鉄利用は国内で

は初めてのことでした。

式典では小嶋くるみさんの指導で、こどもの国の歌を全員で歌いました。突然マイクを向けられると殿下は恥ずかしそうに小聲で、妃殿下はご自分で歌う部分を指定され、紀宮さまは3番の出だしを歌われました。

このハプニングに、一緒に合唱した子どもたちは大喜びでした。



絶好の紅葉

秋も深まり、紅葉前線が南下中です。こどもの国でも、クヌギやコナラなど多くの落葉樹があり、10月下旬から12月にかけて綺麗な紅葉が楽しめます。

赤系の紅葉は、白鳥湖を取り巻く護岸にまとまって植栽されているカエデがみごとです。写真右。11月が見頃で、青空とたいこ橋をバックにすると、絶好の撮影スポットとなります。

黄色の紅葉はイチヨウが代表的で、牧場周辺と緑陰広場の中のスエド周辺に点在しています。10月下旬から楽しむことができます。特にハス池周辺は森閑とした雰囲気、白鳥湖奥のキャンプ場には、スギ科の落葉針葉樹であるメタセコイアが植えられています。やや遅く12月が見頃です。背の高い木々の紅葉に一味違った風情が味わえます。



冬の虫さがしてみよう

冬になると虫の姿を見かけなくなりませんが、どうやって寒さを乗り越えるのでしょうか。そんな疑問に答えるイベント「冬の虫さがしかんさつ会」を、12月7日（日）10時30分から行います。

自然に詳しいスタッフと一緒に、隠れている虫を探しながら、どことなく、どのように過ごしているのかを観察しながら、1時間半くらいかけて園内を散策します。

また、同じ日の13時30分からは「野鳥の巣箱はずし」を行います。今年の1月に木にかけた約20個の巣箱が使われたかどうかを確認します。

どちらも当日受け付けです。暖かい服装で参加してください。雨天中止です。詳しくはホームページをご覧ください。

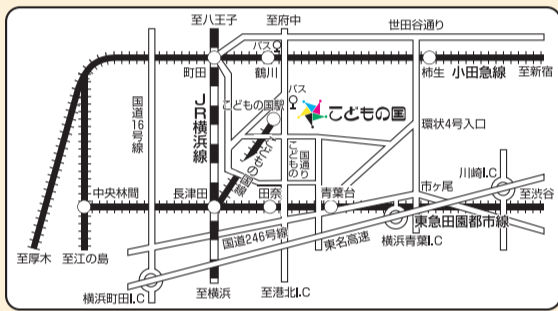
こどもの国

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分（7月、8月は17時まで）
入園は15時30分まで（7月、8月は16時まで）

休園日 毎週水曜日（水曜日が祝日の場合は開園します）、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車。小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車



入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日（土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日）の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場 (1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料 (1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

「のびのび」「賢い子」を育てる すべての人に、価値ある一冊を ASAHI 朝日新聞出版

AERA Kids with

ウイズキッズ 秋号 好評発売中

自分から勉強する子になる

- 子どもの勉強嫌いを克服する3つのステップ
- 「今日の大事」を決める習慣が自分からやる子への第一歩

立派に巣立できるように... 10~12歳に要注意!
中・高学年で親子関係をギアチェンジ!

親の子離れ 子の親離れ

理想通りに行かなくても大丈夫!
中学受験と塾通いの悩み解決します

2015 中学受験必須の時事問題

好評連載 ● 親力養成講座 ● 親に読んでほしい一冊

お求めは書店、ASA (朝日新聞販売所)でどうぞ。 http://publications.asahi.com/

未来は、ミルクの中にある。 雪印メグミルク

♪ 初めて出逢った味わいミルク ♪

さらさらの贅沢 雪印メグミルク

75°C 15秒間殺菌

700ml